

※ 今週のアウトルック (12/14~12/18)

先週は米ドル、ユーロ円などは持ち合い、オージー円は頭一つ抜けた形となりました。年末に向けて大きく動きづらい状況が続いています。

新型コロナワクチンの輸送や保管方法に課題が出てきたことから、早期回復期待が若干後退した感じがあります。

今週はこのまま小さな動きが継続されるのか、それとも年末に向けて一度調整することとなるのか、判断が分かれるところだと思います。

個人的には6割程度の可能性として調整するのではないかと考えています。

先週のドル円は、103円台後半から104円台前半の小さな動きとなっています。なかなか材料に乏しく、どちらへも大きく動きづらい状況が続いています。

今週は年末に向けて、ポジション調整の動きがどの程度になるのかをまずは見極めたい所ですが、103.6円付近のサポートラインが破られた場合には、一気に急落する可能性も考えておく必要はあるように思います。

ドル円の予想レンジは101円から105円です。

先週のユーロ円は、127円付近のレジスタンス阻まれて、足踏み状態が続いています。新型コロナウイルス拡大の状況や、ウイルス接種に若干の問題点が出ていることも影響しているように思います。

今週は、127円付近のレジスタンスをブレイクできるかによって、今後の展開が大きく変わりそうです。もし今週ブレイクできなかった場合には、テクニカル的にはいったん上昇トレンドが切れることとなり、調整局面に入る可能性が強まります。

ユーロ円の予想レンジは123円から128円です。

ポンド円は先週末に137円台まで下落して、レンジの下限割れの可能性が出てきました。このまま調整が優勢になった場合には、134円付近まで下落する可能性が高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは134円から141円です。

12月も3週目に入り、積極的なポジション取りが少なくなっているように思います。年末にかけて大きく調整する可能性も、視野に入れておく必要はありそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。